

拡大女性協常任委員会

2012春夏闘報告と講演

ちび
きん
ぎょ
えん



女性協議会



講師の平松昌子さん

7月1日(日)、拡大女性協常任委員会が、東京・四谷の民放労連本部で行われ、六地連に東京支部連、SFユニオンなどを加えた計一人が出席しました。会議では、各地連から2012春夏闘要求の成果と女性に関する特筆すべき点が報告されました。報告後、働く女性たちの

地位向上、職場環境の改善と整備を目指して活動するNGO、日本BMP連合会の平松昌子さんのお話を伺いました。「もし、男性の常識が世界の正義だったら…」をテーマにした講演は、たった一人の女性記者としてベトナム戦争の取材をした経緯から、6月末に閣議決定した「女性の活躍

促進による経済活性化」の行動計画案の活用の方針に至るまで、多岐にわたりました。特に、「女性の活躍促進による…」の内容を具体的に提示され、閣議

●女性協
URL
<http://www.minpororen.jp/women/index.html>

で決定された項目について女性側が研究し、運用することが重要だと力説されました。

また会議では、5月に札

幌で開催された「女性のつどい」のまとめが報告され、反省点について意見交換を行いました。

来年のつどいを担当する東北地連は、「今年の反省を踏まえて、五〇周年の記念大会となるつどいを成功させるためにがんばりたい」と発言。それに対し、「震災を経験した被災地な

らではの講演や分科会にしてほしい」との要望がありました。担当者は「被災地で買物をするのも支援としてありがたい。多くの人が参加したいと思うような、魅力的なつどいになるようにとめたい」との意気込みを語り、各地連も協力していくことを確認して会議を終えました。